AUTEL ROBOTICS

EVO Max 4T

新しい次元へ

DJI 機体からリプレイスにオススメ機体
シカゴ州消防全配備の実績（消防向けに設計された機体）
世界初ミリ波レーダー搭載
標準装備 / 赤外線カメラ・レーザー距離・ズームカメラ・ワイドカメラ



死角なし
究極の障害物回避

EVO Max 4Tは、従来のデュアルビジュアルシステム（SLAM）とミリ波レーダー技術を組み合わせた唯一の商用ドローンです。これにより 、EVO Max 4Tに搭載されているAutel Autono-my Engineは、1.27センチまでの物体を検知し、死角を排除し、暗い場所や雨の多い場所での操作を可能にします。



*障害物回避の性能は、ドローンの速度、照明、飛行条件によって異なり、注意して操縦することを前提にパイロットの責任に代わるものではありません。

レーザー距離計

ターゲットをタップすると、最大1.2km離れた場所から座標と高度をすばやく取得できます 。

赤外線カメラ

640×512の高解像度 熱画像カメラ、30fps、16倍デジタルズームを搭載。



ワイド カメラ

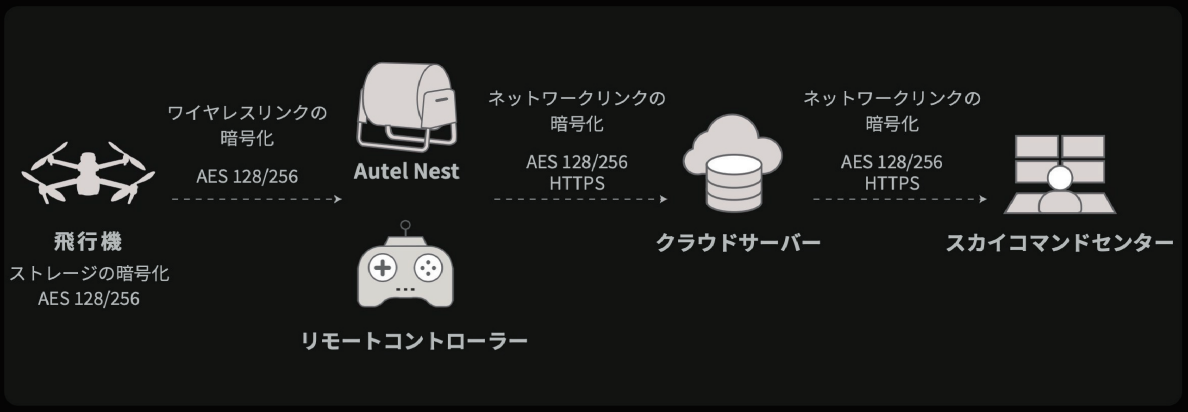
ムーンライトアルゴリズム2.0は、後処理 を促進しパイロットが暗い環境で鮮明で詳細な画像をキャプチャできるようにします。

ビデオ: 4K 30fps、最大ISO 64000をサポートします。
写真:ムーンライトモードはノイズを低減し、HDRを強化します。

ズームカメラ

8K 10倍光学ズームと最大160倍ハイブリッドズームをサポートし、最大2km離れたターゲットの詳細を明確に表示します。

データセキュリティー



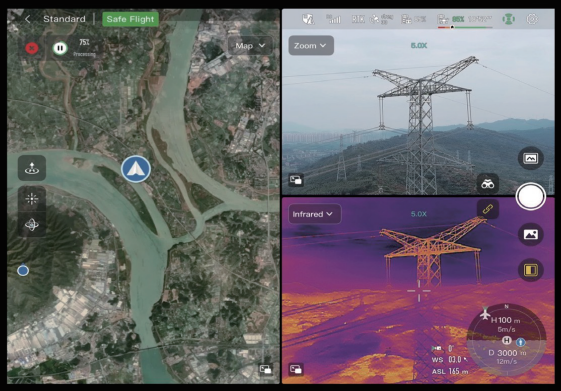
プライバシー保護

フライトログ、場所、アカウント情報など、ユーザーおよび航空機の情報を含むデータは、航空機を介してローカルでのみ物理的にアクセスできます。

暗号化されたデータストレージ

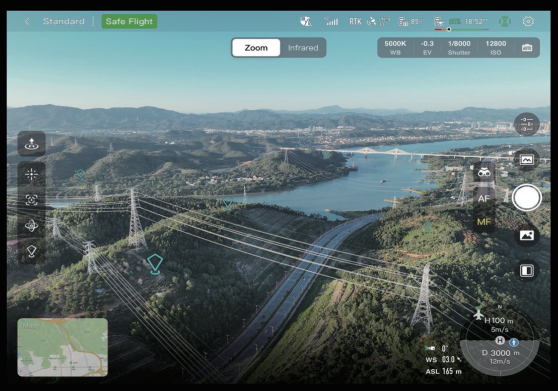
写真、ビデオ、フライトログのAES-256暗号化をサポートし、パスワードで保護されています。

強化された ライブビュー



マルチチャンネル プロジェクションスクリーン*

RGB、赤外線、ナイトビジョン、広角画像の同時出力をサポートします



ARシーン*

ADS-Bによって検出されたジオケーションデータやその他の航空機の位置情報は、リアルタイムマップにオーバーレイできるため、ユーザーはドローンの位置を確認し、空中リスクを回避するのに便利です。